

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 33	利用者様が最後の時間をどこで過ごしたいのか等に関して具体的な思いを定期的に聞きとり、記録し、ケアプランに活かせるご本人様本位のケアに出来るようにしたい。	お一人お一人のお考えをお聞きし、ご本人の意思に基づき、ご家族様のご意向を尊重しながら、グループホームとで認識を共有し、医療機関と連携を図る。	3月16日ホームにて利用者様のお看取りをいたしました。生活を共にされている利用者様方々もお別れのご挨拶をしていただきました。翌日、日記帳をもって1名の利用者様が「家族は遠方にいるので、ここで看取って下さいね。」と職員に伝えてくださりました。介護記録に残し、職員間で共有、ご家族様が来設された際面談し、お話したいと思います。日常の生活の中で話ができる環境づくりに心掛けていきたい。4月にデスクカンファレンスを行い今後に繋げていきたい。	3か月～ 6か月
2	36	利用者様お一人お一人の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉掛けに配慮する。	利用者様のことを思ってお伝えした言葉が状況により配慮に欠けてしまうことのないよう、個々の状態を把握し行う。	言葉をかける際の話し方、言葉の選択の工夫をし、配慮していく。	随時
3	48	外出支援の機会を設けているが、介護度やADLの状況で個人差がある。	外出が困難な利用者にとどのような支援が出来るかをアセスメントし支援していく。	個々の状況を把握し、外出に代わる個別支援をおこなう。受診後に洋服の買い物に同行し、ご自分で選択して購入して頂いたり、施設内でハロウィンパーティーを行い、おやつバイキングを設け、セルフサービスでご自分のお好きなものを選択していただいた。職員によるバイオリンコンサートも同時に行い普段の生活と違う雰囲気を感じていただき、外出の機会が少ない利用者様にとって気分転換が出来るよう今後も行って行く。	2～3か月 /1回
4	4	運営推進会議へ町内会からの出席をいただいているが、今後、地域の中に根ざした関わりを継続していく。	前年度の目標を達成したが、継続した関わりの中で地域高齢者の為の役割を地域の中で構築していく。	運営推進会議を活用し町内会や地域包括支援センターとの情報交換、意見交換を深めていく。地域ケア会議等に積極的に参加し、地域の高齢者の状況把握に努め、役割を見出していく。	随時
5	52	ここ数年、夏季の気温上昇が顕著で、対応を考慮する必要がある。	特に居室内の心地良く過ごせる環境づくりに努める。	空調の整備を法人と検討していきたい。	6か月～ 1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。